

# 平成30年度第1回まちづくりに関する意見交換会の開催結果

## ■開催結果

- 1 日 時 平成30年9月1日(土) ①午前10時～午後0時8分  
②午後2時～午後4時8分
- 2 場 所 府中市市民活動センタープラッツ 第2会議室(ル・シーニュ6階)
- 3 参加者 ①32名  
(コミュニティ協議会13名、農業委員会4名、商店街連合会3名、  
むさし府中青年会議所1名、まちづくり府中1名、PTA10名)
- ②25名  
(コミュニティ協議会9名、農業委員会3名、PTA13名)

## ■開催の様子



## ■意見交換会での主な意見（概要）

### 【道路・交通】

#### ＜バス路線や本数の充実について＞

- ・バス路線のない場所や本数が減っている場所については、路線及び本数を充実してほしい。
- ・ちゅうバスのバス停の配置が効率的でない場所がある。

#### ＜都市計画道路の整備について＞

- ・都市計画道路 3・4・12 号線は大規模商業施設の整備に合わせて整備すべきである。
- ・都市計画道路 3・4・3 号線が整備されると、自動車の通行が増え、静かなまちにどのような影響が及ぶか不安である。

#### ＜幹線道路の安全性の確保について＞

- ・人見街道、旧甲州街道、四谷通りは、歩道の狭い箇所やガードレールのない箇所があり、歩行者にとって危険である。

#### ＜生活道路の幅員の確保について＞

- ・生活道路の幅員が狭い。建物のセットバックや無電柱化等により幅員を確保してほしい。
- ・農地が宅地開発されると、周囲の道路と接続させずに行き止まり道路ばかりができて災害時の懸念がある。
- ・4m以上の道路が少ないので、狭あい道路の拡幅整備についてしっかりと指導すべきだ。

#### ＜自転車交通について＞

- ・狭い道路での自転車交通の安全性の確保が課題である。
- ・多摩川かぜのみちは、自転車での移動が安心してできるように、広域的な自転車走行空間ネットワークができるとよい。
- ・府中駅前「ちょこりんスポット」がなくなり、自転車を気軽に停めにくくなった。

#### ＜駅へのアクセス道路について＞

- ・様々な機能が集中する駅周辺にアクセスしやすい道路づくりが必要である。
- ・駅周辺の道路に歩道幅員が狭い箇所がある。（多磨霊園駅周辺、武蔵台駅周辺）

#### ＜交通動線の不便な箇所について＞

- ・東西、南北の動線が弱い箇所がある。（府中崖線の南北、多磨駅から京王線方面の南北など）

### 【生活環境】

#### ＜都市機能・生活サービス施設について＞

- ・現在ある都市機能施設や生活サービス施設の維持を図ってほしい。（多磨霊園駅周辺及び武蔵台駅周辺の商業施設など）
- ・駅周辺に多世代の人が集まれる場があると良い。

#### ＜良好な居住環境の確保について＞

- ・敷地の細分化が進んでいる。
- ・農地の宅地化が進んでいる一方で、空き家も増加している。

- ・戸建て住宅の高齢化がかなり進んでる。
- ・車返団地の活性化が課題である。

#### <産業の維持について>

- ・商店街をできるだけ維持してほしい。
- ・現在ある工場は維持したいが、危険物を扱いそうな工場は不安がある。

#### <人口構成の変化への対応について>

- ・子どもの増加に学校施設が対応しきれしていない。
- ・人口構造の変化に対応できる施設の整備が必要である。

#### <歴史資源を活かしたまちづくりについて>

- ・宿場町の景観を残しながら、雰囲気のあるまちづくりをしたい。
- ・けやき並木沿道の建物のセットバックにより、敷地面積が小さい建物は建替えが難しく、老朽化した建物が残ってしまう。

### 【防災】

#### <災害時の拠点の整備について>

- ・大規模な施設等を災害時の拠点として整備・活用できないか。(榊原記念病院、アジア極東犯罪防止研修所、郷土の森、調布基地跡地など)

#### <建物の老朽化対策について>

- ・避難所となる学校の老朽化対策ができていない。
- ・災害時に危険な古い家屋の改善が必要である。

#### <水害について>

- ・水害時はハケ上に逃げるということだが、具体的にどこへ行けば良いか分かりにくい。また、避難経路がない。
- ・多摩川の氾濫だけでなく、内水氾濫への懸念もある。

### 【水と緑】

#### <農地の保全について>

- ・農地をまとめて借りて市民農園・菜園などで市民に貸すような工夫ができないか。
- ・相続税などの問題があるので、このままではこれまで以上に農地は減少していく。
- ・子どもたちが農地と触れ合える場所や機会があると良い。

#### <生産緑地の維持>

- ・生産緑地の対象が 500 m<sup>2</sup>から 300 m<sup>2</sup>となり緩和されているので、もっと PR して活用すべき。
- ・生産緑地の買取申出が機能していない。

#### <農業用水の認識と活用>

- ・農業用水を認識してほしい。
- ・暗渠化された用水路を活用して散策ルートのネットワークができないか。

#### <街路樹の維持管理>

- ・街路樹等の維持管理が計画的にされていない。
- ・路線の状況に応じて間引いたり、植替えを行うなど歩行者等の通行空間確保との調整が必要である。

#### <公園・緑地の維持管理>

- ・公園内がもう少し歩きやすいとよい。
- ・公園の樹木の維持管理をしっかり行い、明るくしてほしい。

### **【その他】**

#### <土地利用>

- ・鉄道の維持を図ることを考えた沿線の土地利用を考えていくべきだ。
- ・西府駅周辺にマンションが建ち始めている。店舗等の開発を早めに行う必要がある。

#### <区域>

- ・立地適正化計画と中心市街地活性化基本計画の区域を一致させてほしい。